

ブラインドテニス交流：実業団三菱電機ファルコン

2015年6月6日 於：神戸視力障害センター

西 区
ブラインドテニスで交流
視覚障害者と汗
 実業団テニスから打ち方の助言を受
 けるなどしながら、試
 合や練習に汗を流し
 ました。
 選手
 実業団ら



手を取って、打ち方の助言をする三菱電機ファルコンズのコーチ(右)＝神戸視力障害センター

者による「ブラインド
 テニス」の交流会がこ
 のほど、西区磯町の神
 戸視力障害センターで
 あった。参加者は選手
 から打ち方の助言を受
 けるなどしながら、試
 合や練習に汗を流し
 ました。
 ブラインドテニス
 は、1990年に日本
 で生まれたスポーツ
 で、視覚障害者がプレ
 ーできるよう、音が出
 るスポンジボールを使
 う。同チームの毛利真
 樹コーチ(32)が、日本
 選手とコーチ計3人
 と、県内や大阪などの
 ブラインドテニス愛好
 家約20人が参加。練習
 では選手らが、体重移
 動やラケットの振り抜
 き方をアドバイスし
 ました。
 チームの駒田和也主
 将(27)は「フォームを
 教えるときは、相手が
 驚かないように最初に
 声を掛けました」と話
 した。ブラインドテニ

ブラインドテニス連盟
 の桂田元太郎会長(43)
 〓灘区〓に交流会を持
 ちかけ、実現した。
 この日は同チームの
 選手とコーチ計3人
 と、県内や大阪などの
 ブラインドテニス愛好
 家約20人が参加。練習
 では選手らが、体重移
 動やラケットの振り抜
 き方をアドバイスし
 ました。
 ス歴約20年の角本勝さ
 ん(52)〓播磨町〓は
 「アドバイスでボール
 がよく飛ぶようになった」と笑顔を見せた。
 (小尾絵生)